

YMFG NEWS RELEASE

2021年12月2日

各位

株式会社 山口フィナンシャルグループ
株式会社 北九州銀行

「使命・存在意義（パーパス）」・「将来のあるべき姿（ビジョン）」 「グループサステナビリティ方針」の策定、 「マテリアリティ」特定のお知らせ

山口フィナンシャルグループ（代表取締役社長グループCEO 椋梨 敬介）、山口銀行（頭取 神田 一成）、もみじ銀行（頭取 小田 宏史）、北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）は、このたび、「使命・存在意義（パーパス）」・「将来のあるべき姿（ビジョン）」・「グループサステナビリティ方針」の策定、「マテリアリティ」の特定をいたしましたので下記の通りお知らせします。

記

1. 「使命・存在意義（パーパス）」・「将来のあるべき姿（ビジョン）」の策定について

山口フィナンシャルグループは、グループ役職員一同の力を結集して企業価値を高めていくために、新たに「使命・存在意義（パーパス）」・「将来のあるべき姿（ビジョン）」を策定いたしました。従来のグループビジョンの考えや事業活動等を通して私たちが大事にしている思いを取り入れております

従来のグループビジョンの考えや事業活動等を通して私たちが大事にしている思い

未来
志向

我々は、未来のため、未来を創るために在ること

共存
志向

我々は単独では存続し得ず、常にステークホルダーとの共存関係、相互関係のなかに在ること

地域
志向

我々は、常に地域のために在ること

使命・存在意義
パーパス

地域の
豊かな未来を
共創する

将来のあるべき姿
ビジョン

地域に選ばれ、
地域の信頼に応える、
地域価値向上企業グループ

2. 「グループサステナビリティ方針」の策定について

山口フィナンシャルグループは、これまで地域の社会価値と当社グループの経済価値の両立を目指す「YM-CSV モデル」を実践してまいりました。その考え方を発展させ、更なる「地域価値向上」に資する企業グループを目指し、かつグループ全体で意思を共有できるものとして新たに「グループサステナビリティ方針」を策定いたしました。

グループサステナビリティ方針

私たちは、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、
様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、
地域の価値向上を実践していくことにより、
持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

3. 「マテリアリティ」の特定について

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献するために、特に重点的に取り組むべき ESG 課題「マテリアリティ」を特定いたしました。

特定にあたって、国際的ガイドライン等から網羅的に ESG 課題を抽出し、当社グループにおける重要度と社会・ステークホルダーにおける重要度の両面から評価しました。その後、取締役会等での議論を重ね、12 項目の「マテリアリティ」の特定に至りました。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 従業員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

山口フィナンシャルグループは、「使命・存在意義（パーパス）」・「将来のあるべき姿（ビジョン）」・「グループサステナビリティ方針」・「マテリアリティ」に基づく事業活動等を通じて、グループ一体で地域の発展と未来づくりに邁進してまいります。

以上

【本件に関する問い合わせ先】

山口フィナンシャルグループ 総合企画部 高瀬

TEL (082) 258-8945